

「衛生豊島」の確立

＝病気を運ぶ蠅と蚊の撲滅＝

「衛生豊島」の確立

= 病気と蚊と蠅を撲滅する運動 =

ひとりの自覚と協力に俟たなければ完全な成果は期せられませんので、特段の御尽力と御協力を、お願ひいたします。次第であります。

会
なうのであ
景景の特
運動
子刈取の実施

地その他公
毒薬の散布
芥箱各戸設
した計画に
果的ならし
良皆様に御
し度い事は

共用地の設
置運動
依る運動を
むるため、
協力をお願
、町会、婦

第三日晴，第四日晴，第五日晴。

す。下水
掃に
左記の
掃日に
し、土木
課長の
理に御協
さい。
第一日
三水膜
第二日
六地
第三日
四水膜
二、第七
地区
一、第一
水膜
四、第五
、第一水

坂忠議の記日されまし

、物件の供給
自動車二台) 開会を宣し、
報告 集の挨拶がな
程をそれぐ
ました。

に就き、本会
木村区長と
約契約（乗用
馬区役所の出
勤する条例の
修正する条例
馬区印鑑条例
長より議長辞
全員異議なく
可し、引続い
拳を単記無記
行つた結果、
三月、就任し

次に監督課長より報告の用意をなしました。中より一ヶ月の区長推選選舉に同意議論した。以上で決後に、提出即ち、第一点選任してある第三点選任に送任第三点選任の選任替換の議長一任なく決定五十分間

新正副議長が選任同道に追加日程を絞られ、加藤氏は左の如きで確定され、次で確定されました。

(議員の件は、新規異議提起、常任委員会の交渉にては其へ一議院に付されまし

本区においては昭和二十六年以來、衛生豊島を標榜して蚊も蠅もない街の建設に努力して参りましたが、昭和三十年度よりは本都においても蝶と蚊の撲滅運動推進、

の排出、宣伝カーの出動による巡回放送、全世帯に対するチラシの配布、各種地区別代表との打合会等、その啓蒙に大童の活躍を続けておりましたが、こうした運動の徹底

- 一、全世帯に対する殺虫消毒
- 一、薬品の無料配布
- 一、糞取り運動の実施
- 一、下水定期清掃の徹底と強化
- 一、開渠下水の消毒実施

育監査の名義も選舉同意されました。
会議の経過は次通りであります。

立平蔵議員が当選就任しまし
た。

豐島巨政公報

昭和31年7月15日
第81号
發行所
豊島區役所
編集兼發行人
自治振興課
電話放送(97)1101～5
印刷所
普羽印刷株式會社

人会等の地域団体では密接な打合せのもとに、巡回映画会

正副議長決

二六月十六日

豊島区議会

今回の本会議は議事事件を終了後、役員改選が行なわれ議長、副議長並びに委員長、副委員長並びに監査委員長の選出がなされた。

次に吉坂副議長より同議案を
辭職許可願の件も 全員異議
なく許可され、引続いて、第
任の副議長選挙を単記無記名
投票にて行なはれた。

区議会各種常任委員会

正副委員長決定

去る六月二十一日各種常任委員会が開かれ、左記新委員長が互選され、同時に新委員長の指名により副委員長が決定しました。

文教委員長　國會委員長
商工委員長　副委員長
副委員長

總務委員長	記
副委員長	
財務委員長	
副委員長	
厚生委員長	
市川 勇吉	建設委員長
河村 孝信	副委員長
佐々木庄治郎	自治振興委員長
足立藤次郎	副委員長
橋本とし子	塚越 常三
	杉浦 茂
（自治振興正副委員長は七 月二日に決定）	鎌木栄次郎 奥富 太郎

參議院議員選舉

投票率23区で一位

二、當選人	平均	五四・三五%
東京都選出議員順位		
一、 安井 謙		
二、 野坂 參三		
三、 島 清		
四、 重盛 寿治		
次点 柏原 ヤス		
参議院議員全国区は省略		

放送宣伝車・各種ポスター・懸垂幕・立看板等により宣伝啓発につとめましたが、投票の結果は二十三区において第2位の成績でありました。

A black and white photograph showing a group of people gathered outdoors, possibly at a polling station or a public event. They are standing in front of a building with vertical wooden slats. Some individuals are wearing hats and dark clothing. The scene appears to be from a historical newspaper.

八ヶ岳高原に

夏期林間學校

本区に於ては従来区の經營による林間の夏期施設がないので、小学校、中学校とも林間施設は他の数ヶ所を利用

景勝の地で、夏期施設の開設には絶好の地であり、生徒の健康と情操教育に最適の地と思われ、其の成果が期待され

して来たので、色々と不便が多かつたのですが、本年は山梨県北巨摩郡小淵沢町の宮沢佐和氏の好意により八ヶ岳高原の同氏所有の建物の提供を受け、取り敢えず区立中学校の夏期施設を、左記の様に開設することになりました。

三、収容人員 一回100人
四、費用 一、100円(三泊四日)
但、1、交通費を含む。
2、米九食分(一升三合)
五勺持參のこと。

「青い羽根」募金に
御協力下さ
い

海上で遭難した幾千の生命と船舶を救う資金となる「青年羽根」募金が実施される事になりました。

しましたが、尙一層一人でも、一隻でも多く救助する為には一人でも多くの区民の皆さんの御協力を得なければな

我が国においては年々三千
余隻の船舶が遭難し、三万名
近い人命が危難に陥つて居り
ます。これを他人事として見
過すことは、人道上、到底許
さるべきことではありませ
ん。日本水難救済会は六十有
余年に亘り、この事業を使命
とし、既に十五万余の人命と
七十余億円の船貨を救護いた
らないのであります。
本年も又、七月二十日、海
の日、の前後を通じ、青い羽
根による募金が始まられる
ことになり、去る七月一日か
ら七月二十三日まで実施され
ておりますので、何卒前記の
趣旨を御諒承の上、一段と御
協力を賜りますよう御願い致
します。

緑の山は招く

区民キャンプ村開設

山の清涼なる大気と雄大な
大自然の環境の中に育ぐまれ
て行く健康! 本区では区民
皆さん夏のレクリエーション
として、次のように区民キ
ャンプ村を開設いたすことにな
りました。みなさん多数の
御利用をお望んでおります。

記

期日 七月二十一日より八
月六日までの十七日間、利
用日数随意(三泊三日が適
当です)

場所 山梨県北巨摩郡白州

中央線韭崎下車バス四十分
徒歩十五分、又は小淵沢下
車バス十分徒歩五十分

対象 区民一般、学生、区
内に職場を有する者も可
能ですが、中学生以上とす
る。

携行品 イ、衣類

防寒具(セーター、シャ
ツ類)、下着の着替、靴下
雨具(レインコート、ヤ
ツケ等)
ロ、用具
ルツクサツク、手拭、チ
リ紙、ランタンとローソ
ク又は懐中電灯、ナイフ
マツチ、毛布、天幕用は
き物(ゾーリ、ゲタ等)
斧(出来るだけ)

へ、食器

サジ、フォーク、箸、コ
ップ、飯盆、サラ、水筒等
ニ、食器

米、調味料、副食物、そ
の他(各自日数に応じて
持参の事)

ホ、服装

男女共長ズボン、長袖シ
ヤツ、帽子の事

申込方法 申込書により七月
十四日(土)まで豊島区教育
委員会社会教育課体育係で
受け付いたしました。

料金 一名約七百円(交通
費)他参加料等一切不要。

定員 一晩七十名
参考 コース等種々のお問
合せは豊島区教育委員会社会
教育課体育係へ
電話(97)三七三二

健康と情操を育ぐくむ 緑蔭子供会山の家

活
動を通じて生れて来る健常と
豊かな情操、そこは伸びて行
く青少年の天国! 緑が呼ぶ
山が呼ぶ、緑蔭子供会が!
名前を望んでおります。
豊島区緑蔭子供会山の家
本区においては夏の休みを迎
えて本年も緑蔭子供会山の家
を次のように開催いたすこと
になりました。多数の参加者
を望んでおります。

対象 十名に一名の指導者を要す
る。十名以上の団体で小学生
で十名以上の団体で小中学校、
青少年団

滞在期間 月二十九日までの十三回
月二十九日までの十三回

期日 月二十二日より八月二十一日
月二十二日より八月二十一日

場所 埼玉県入間郡吾野村
字高山 高山不動尊

費用 一回一名、百二十円
指揮者を含む(二泊の宿泊
入浴、賄を含む)

交通費 小人一三〇円 団体割引
あり。吾野—高山間のバ
ス不定期一回一五〇〇円

回数 第一日

第二日

第三日

回数及期日

卒業を間近に技術熟習する 成人職業学校

技術の習得による新
しい飛躍への心構
えは充分に熟し、
只一人の休む人も
なく各教室共一種
の緊迫感さえ感じ
られ、こうした技
術がやがて職場に

注入されて生かされ、又新し
い職場への進出が大いに期待
される訳であります。
尙今回入学出来なかつた方
は、十月頃第一期の成人職
業学校の開校が予定されてお
りますから、その節の来校を
お待ちいたしております。



立樹で貯蓄明るいくらし

最近のわが国
経済の健全化が
所期以上の急速
な歩調を示して
おりますことは
各分野にわたつ
ての消費の節
約、貯蓄の増強
と云う、まこと
に着実みなさ
んの努力が土台
となつておることと思われま
す。然しわが国としましては
本年度は経済自立五ヶ年計画
の最初の年度であり、此の計
画に基き経済規模の拡大を図
り、そこでわれく国民は昨年
度に引き続きゆるむことのない
心構えによつて貯蓄の増強に
応じていただきため政府にお
いては、本年度も昭和三十一年
度第一次貯蓄増強運動と銘
打ち去る六月十五日より、
持参品 米二袋分(七合)初日
中食、間食、果実、雨具
紙芝居を備えます。

参加方法 参加申込書に記入
の上、区教育委員会社会教
育課文化係まで申込下さ
い。電話(01)一一〇五一五
回数及期日

よう
明るい暮しは貯蓄から
米や麦や繭などの代金はひ
とまず貯蓄しましよう
收入の一割は貯蓄しまし
う

をスローガンに運動を展開し
ましたので、本区においても
これに呼応して、皆さんに貯
蓄実践の励行をお願いするた
め、種々計画を立てております。
幸いに本区においては毎
年貯蓄運動の行われる度に区
民みなさんの御協力により多
大の成果をあげて來ているの
であります。が、本年度も一段
の御尽力をお願いいたします。

ある講師を招聘して、七月一日から九月末日迄の期間に区内各地で生活改善講習会を開催することになり、既にこの第一回目は終つており、多大の成果をおさめております。尙開催婦人会並期日、科目等の内容は次のようなものであります。

私達の生活を豊かにし、明るい生活を樹立することはやがてわ国を豊かにし平和にすることであります。そこで生活を明るく楽しくする最も身近な一つとして、今までの生活様式や慣習に再検討を加え、生活からむだをはぶいた生活の合理化と科学化が必要なことと思われますので、本区においては都区共催により区内婦人会員を対象として、

水は招く！ 区民プール

梅雨があけると子供達に取つて楽しい夏が訪れて来る。区民ブルは昨年よりも早く七月一日から開かれ涼を求める子供の健全な遊び場として重宝がられている。

ある講師を招聘して、七月一日から九月末日迄の期間に区内各地で生活改善講習会を開催することになり、既にその第一回目は終つており、多大の成果をおさめております。尙開催婦人会並期日、科目等の内容は次のようなものであります。

食生活の合理化 (実習中心に講義) 栄養知識と調理法 長崎四丁目婦人会

生活の合理化と科学化

化鐵の洗い方、アイロンのかけ方

一、七月二十七日 高南婦人会

育児、児童心理学、講義

正しい育児法、成長期にある児童心理学、しつけの問題

一、七月二十八日 雜司ヶ谷二丁目婦人会

食生活の合理化

一、七月二十二日

一、九月三日 家庭生活の改善（講義、
答問）

食生活の合理化
(実習中心に講義)
栄養知識と調理法
長崎四丁目婦人会

(実習中心に講義)
栄養知識と調理法
若葉婦人会
一、八月二十日

場所	料金	時間	期日	場所	料金	時間	期日
西東陽向原電停際	一人一回	武拾円	七月一日(一)九月十日迄	第一回	午前9時	11時	第一回午前9時
				第二回	11時30分	1時30分	第二回11時30分
				第三回	午後2時	4時	第三回午後2時
				第四回	4時	6時30分	第四回4時
				第五回	7時	9時30分	第五回7時

長崎五丁目婦人会
一、九月十五日
育児、児童心理学講義
正しい育児法、成長期にある児童心理学、しつけの問題
有隣婦人会
一、七月二十三日
食生活の合理化（実習中
心に講義）

池五婦人会
一、七月二十八日
栄養知識と調理法

高南婦人会
一、七月二十七日
育児、児童心理学、講義
正しい育児法、成長期にある児童心理学、しつけの問題
有隣婦人会
一、七月二十九日
食生活の合理化（実習中
心に講義）

化粧の洗い方、アイロンのかけ方

食生活の合理化

「募金を行うには 金を行う場合は必ず許可 て下さい。」

失業保険金の給付の適正化を期するために、不正受給糾止対策として、全国の安定所に六月十六日から「失業保険給付調査官」を設置することになりました。
從来保険金受給者の多い安定期所には専任の不正受給調査員がいましたが、最近目立つて多くなつた不正受給者の調査発見のため、保険業務に至

失業保険の適正給付に御協力を

(提出先は区役所総務課総務係) 許可申請書は募金開始日前までに提出すること。
許可を受けないで募金した場合は都条例によつて罰せられますから御注意下さい。
許可を要する募金というのは多数人に金銭物品又は財産上の権利の出頭を促す行為を云い、後援団、賛助団、其金、分担金、会費等如何なる名称であつてもそれが出捐を

四、募金で金銭物品又は財産上の権利を受領したときは
四番窓口、窓口へお尋ね下さい

三 戸別訪問は必要以上の人物で行つてはならぬ。原則として二人以内とする。

されると、御注意願ひます。

うには

卷之三

地区別	目標額	募金額	達成率	昨年度 達成率
第1地区	291,400円	255,310円	91.05%	68.13%
第2地区	318,200 " "	329,400 " "	103.52%	97.85%
第3地区	196,400 "	215,290 " "	109.62%	105.35%
第4地区	142,100 "	160,195 " "	112.73%	102.31%
第5地区	102,200 "	127,735 " "	124.98%	112.93%
第6地区	137,700 "	164,785 " "	119.66%	86.78%
第7地区	100,200 "	125,910 " "	125.66%	105.42%
第8地区	108,100 "	126,918 " "	117.41%	98.28%
第9地区	104,700 "	143,715 " "	137.27%	121.17%
その他		51,500 "		

例年の如く五月一日より一者一同心から感謝いたしてお